

上丸子小学校・中原中学校避難所運営訓練・
こども未来フェスタ・アンケート調査結果（まとめ）

1. アンケート回答者（年齢）

区分	上丸子小学校		中原中学校		こども未来フェスタ	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
20歳未満		0.0%	49	33.1%	9	3.2%
20歳～30歳未満		0.0%	2	1.4%	21	7.5%
30歳～40歳未満	1	2.0%	6	4.1%	161	57.5%
40歳～50歳未満	4	8.0%	14	9.5%	60	21.4%
50歳～60歳未満	9	18.0%	19	12.8%	11	3.9%
60歳～70歳未満	23	46.0%	22	14.9%	18	6.4%
70歳～80歳未満	12	24.0%	10	6.8%	0	0.0%
80歳以上		0.0%	8	5.4%	0	0.0%
無回答	1	2.0%	18	12.2%	0	0.0%
回答者数	50	100.0%	148	100.0%	250	100.0%

●上丸子小学校参加者のうち、60歳以上で約7割を占め、別項目の調査で20年以上中原区に住んでいる方が約8割であった。

●中原中学校では、中学校の部活動などと連携して実施していたことから、20歳未満の参加者が33.1%（49名）もあった。

⇒上丸子小学校では、訓練の参加者が住民組織に近い方が中心であったため、中原区に長期に居住し、高齢者ほど訓練に参加する結果となった。若い世代の参加者が少なかった原因は、学校との連携が少なかったことが考えられる。

2. 防災訓練への参加実態

区分	上丸子小学校		中原中学校	
	件数	割合	件数	割合
今回、初めて訓練に参加した	35	70.0%	58	39.2%

区分	こども未来フェスタ	
	件数	割合
参加（見学）したことがない	154	55.0%

⇒訓練を実施していない地区では、多くの方が防災訓練の未体験者と想定されるため、訓練の実施を呼びかける必要がある。

また、若い世代では防災訓練に参加したことがない方が多くいることが推測される。

3. 防災情報の入手先

区分	上丸子小学校		中原中学校		こども未来フェスタ	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
インターネット	2	2.3%	20	8.9%	93	26.1%
インターネット・メール配信	2	2.3%	16	7.1%	12	3.4%
町内会・自治会の回覧板	22	25.0%	66	29.3%	124	34.8%
町内会・自治会の掲示板	20	22.7%	28	12.4%	80	22.5%
町内会・自治会の会合	33	37.5%	51	22.7%	10	2.8%
近所の方や友人から	8	9.1%	25	11.1%	31	8.7%
その他	1	1.1%	19	8.4%	6	1.7%
回答数	88	100.0%	225	100.0%	356	100.0%

⇒若い世代に対しては、インターネットやインターネットメールによる情報伝達は効果があることが分かった。特に、町内会・自治会に加入がない世帯では回覧板がまわってこないことからインターネット等は有効なツールと推測される。

また、未来フェスタの回答から、若い世代でも「町内会・自治会の回覧板・掲示板」にから情報を入手している方が多く、有効な手段であることが分かった。

4. 訓練に参加した感想

区分	上丸子小学校		中原中学校	
	件数	割合	件数	割合
防災の大切さを知る機会となった	21	21.0%	82	31.3%
災害時の行動について知る機会となった	17	17.0%	70	26.7%
災害時の防災組織の活動について知る機会となった	23	23.0%	30	11.5%
内容が形式的だと感じた	4	4.0%	5	1.9%
地域全体で連携することが難しいと感じた	16	16.0%	20	7.6%
より多くの人に参加できるようにすると良いと思った	18	18.0%	52	19.8%
その他	1	1.0%	3	1.1%
回答数	100	100.0%	262	100.0%

⇒はじめて避難所運営訓練を実施した上丸子小学校では、「訓練に参加して得たものが多くあった」と多くの方が感じていた。その一方で「地域での連携の難しさ」を感じた方も多かった。

5. 災害に対する備え

区分	上丸子小学校		中原中学校		こども未来フェスタ	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
水、食料、生活必需品の備蓄	28	35.0%	82	38.7%	156	43.2%
家具や冷蔵庫などの固定	19	23.8%	45	21.2%	79	21.9%
災害時の家族などとの連絡方法の取り決め	19	23.8%	52	24.5%	44	12.2%
何も備えていない	11	13.8%	32	15.1%	82	22.7%
その他	3	3.8%	1	0.5%	0	0.0%
回答数	80	100.0%	212	100.0%	361	100.0%

⇒若い世代の参加者が多い未来フェスタや中原中学校の方が、高齢層が多かった上丸子小学校に比べて、「何も備えていない」人が多かった。

6. 避難場所・避難所の認知度

区分	上丸子小学校		中原中学校		こども未来フェスタ	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
知っている	47	94.0%	118	79.7%	200	71.4%
知らない	2	4.0%	4	2.7%	78	27.9%
無回答	1	2.0%	26	17.6%	2	0.7%
回答者数	50	100.0%	148	100.0%	280	100.0%

⇒訓練参加者の方が避難所の認知度が高い。また、若い世代では避難所を知らない方が多いことが推測される。

7. 防災マップなどの認知度

区分	上丸子小学校		中原中学校		こども未来フェスタ	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
防災マップや災害危険予測図を持っている	21	42.0%	31	20.9%	66	23.6%
持っていないが、見たことはある	22	44.0%	59	39.9%	133	47.5%
見たこともない	6	12.0%	33	22.3%	81	28.9%
無回答	1	2.0%	25	16.9%	0	0.0%
回答者数	50	100.0%	148	100.0%	280	100.0%

⇒若い世代ほど防災マップなどを持っていない方が多いことが推測される。